

第1回えにわ多文化共生推進市民会議 議事録

日時	令和8年5月28日(木) 18:30~19:45
場所	恵庭市役所 本庁舎3階 第2・3委員会室

出席者

委員 19名(欠席:1名)

出席者氏名	協議会 役職	所属
青 晴海	座長	北海道文教大学 副学長
後藤 章夫	副座長	恵庭市小中学校 校長会(恵庭小学校 校長)
栗野 紅		和光町内会 文化部長
吉田 豊		恵み野西町内会 副会長
山崎 秀樹		恵庭国際交流プラザ 副会長
水野 みどり		恵庭に暮らす外国人と地域をつなぐ会 代表
三浦 由紀子		えにわ外国人サポートクラブ 代表
古岡 昇		日本医療大学 理事長補佐
村松 良太		学校法人リズム学園 あいおい子ども園 園長
山田 益		(製造業)株式会社ロバパン 総務部 管理課 係長
川瀬 淳也		(建設業)株式会社K・サポート 専務取締役
齊藤 英樹		(介護)医療法人盟侑会 介護老人保健施設アートライフ恵庭 事務長
秋月 克彦		(製造業)ユニマイクロンジャパン株式会社 総務部
関 詩怡		恵庭市在住外国人(文教大・留学)
パシェンシャ・ジェイムス・ダボン		恵庭市在住外国人(ロバパン・技能実習)
ファム・タイ・フォン		恵庭市在住外国人(K・サポート・特定技能)
マリア・グレス・ティナ・ベルテウ		恵庭市在住外国人(アートライフ恵庭・特定技能)
最首 みゆき		市民
石山 香織		市民

アドバイザー

出席者氏名	所属
ちー ひょんじゅう なおみ 池 炫周 直美 教授	北海道大学公共政策大学院 教授

写真



1. 開会(中山課長)(18:00～)

- 出席者 19 名で過半数を超えているため、えにわ多文化推進市民会議設置要綱の規定により、会議が成立することを報告。
- 本会議は恵庭市情報公開条例第 23 条により公開する。

2. 挨拶(事務局 野村部長)(18:01～)

- 恵庭市の外国籍住民は近年非常に増えている。令和 8 年 4 月末現在、恵庭市の外国籍住民は 1,384 人。コロナ禍以降増え、今では人口の約 2% を占める。国籍だと 42 の国・地域からきている。
- 恵庭市では、平成 29 年に策定した「恵庭市国際化の指針」に基づいて、市民 1 人 1 人が文化や習慣を理解しつつ、市民、行政、そして事業者などが協力して国際化を進めるという目標に向けて取り組みを進めてきた。しかし、策定から 8 年が経過し、現状との乖離が生じている。この現状を踏まえ、市民の皆様には様々な角度からご提言をいただき、今後の市のまちづくりのもとにしていきたい。
- この市民会議は全 6 回を予定している。長期間にわたる夜間の会議となるため、皆様にご苦勞をおかけすることとなるが、どうぞご協力をお願いしたい。

3. 委員自己紹介(18:35～)

4. アドバイザー紹介(事務局 中山課長)(18:50～)

- 北海道大学公共政策大学院の池 炫周 直美 教授は、札幌市で「札幌市誰もがつながり合う共生のまちづくり委員会」に参画されている。昨年開催した「恵庭市多文化共生のまちづくり連絡協議会」及び「多文化共生フォーラム」においても講演をいただいた。
- 池^ちアドバイザーより一言
私自身、教諭と外国籍住民としての2つの顔を持っている。私にとって多文化共生は自分のことでもあるので、そういった観点から研究や学生の教育をやっている。皆様と勉強できるのを非常に楽しみにしている。

5. えにわ多文化共生推進市民会議について(18:53～)

- 事務局より資料に基づき報告

6. 座長・副座長の選出について(18:56～)

- 事務局案(座長:青委員、副座長:後藤委員)で承認

7. 議事(19:00～)

【報告事項】

- ① 恵庭市の現況
- ② 恵庭市の国際交流・多文化共生の概況

- 事務局より資料に基づき報告

【他市・国の事例紹介】

- ① 札幌市【札幌市多文化共生・国際交流方針】
- ② 苫小牧市【苫小牧市多文化共生ビジョン・多文化共生指針】
- ③ 内閣官房【外国人の受入れ・秩序ある共生のための総合的対応策】

- 事務局より資料に基づき報告

【質疑応答】

(池^ちアドバイザー)

ニュージーランドとの姉妹都市交流について説明があったが、今後他の地域と新たに姉妹都市を締結する予定はあるのか。

(事務局)

国際姉妹都市締結は市民交流がきっかけである。ティマル市も同様である。他の地域ともそういった市民同士の交流が今後生まれれば、姉妹都市締結についても検討される流れになる。

(池^ちアドバイザー)

第5回は、施策案として「キーワード・ストーリー」等と書いてあるが、施策案はしっかりとした文章を作るというよりは、(指針の)イメージを作りあげていくということか。何か決まっていることがあれば共有していただくと、短い時間で効率よく進められるのではないかと思います。

(事務局)

取り組み例として、本会議資料に札幌市の事業を掲載している。こういった他市事例を参考に、恵庭でこの先考えられることを想定しながら、委員の皆様それぞれの経験をもとに、内容を膨らませていきたいと考えている。

(青座長)

3～4 回目のワークショップについては、今恵庭でやっている活動や、これからやりたい活動について話し合い、意見を集約していくようなイメージか。

(事務局)

おっしゃるとおりである。

(青座長)

その他、質問やご意見があればメール等で 6/15(月)までに事務局までご連絡ください。

8. その他(19:42～)

- 事務局より、次回開催のお知らせ(6/22(月)18:30～ えにあす 2 階 会議室 8-1、8-2)

9. 閉会(19:45)